

国立研究開発法人国立環境研究所
契約監視委員会（第28回）議事概要

1. 日時

令和6年12月19日（木） 13:30～15:30

2. 場所

AP秋葉原5階Cルーム（オンライン併用）

3. 出席者（委員（敬称略、五十音順））

西山 温（古賀総合法律事務所 弁護士）
野村 豊弘（日本エネルギー法研究所 理事長）
古米 弘明（中央大学研究開発機構 機構教授）
矢野 奈保子（国立研究開発法人国立環境研究所 監事）

4. 開会

議事に先立ち、高澤理事から開会挨拶を行った。

5. 議題

- (1) 前回議事概要の報告について
- (2) 令和6年度上半期の随意契約について（抽出審査2件）
- (3) 令和6年度上半期の一者応札・応募事案について（抽出審査1件）
- (4) 令和6年度上半期の特例随意契約について（抽出審査2件）
- (5) 令和7年度における特例随意契約の実施（事前承認）について
- (6) その他

6. 議事

(1) 前回議事概要の報告について

事務局より資料に基づき説明が行われた。

(2) 令和6年度上半期の随意契約について

令和6年4月1日から令和6年9月30日までに契約締結した案件のうち、随意契約案件（85件）について審議が行われた。なお、事前に抽出された2件については担当者へのヒアリングが行われた。委員からの主な意見は以下のとおり。

○抽出審査1（令和6年度 クラウド生体試料管理システム「Freezer Pro」 ソフトウェアライセンス 13式）

➤ 特段の指摘事項なし。

○抽出審査2(令和6年度国立研究開発法人国立環境研究所 管理分析棟2階分析室火災復旧に係る汚染除去・撤去業務)

➤ 特段の指摘事項なし。

(3) 令和6年度上半期の一者応札・応募事案について

令和6年4月1日から令和6年9月30日までに契約締結した案件のうち、前年度(複数年契約を行っている案件については前回契約)に引き続き一者応札・応募となった案件(54件)について審議が行われた。なお、事前に抽出された1件については担当者へのヒアリングが行われた。委員からの主な意見は以下のとおり。

○抽出審査3(令和6年度福島県沿岸及び沖合における放射性核種による汚染並びに潜在的生物影響の評価に関する調査研究に係る試料採取業務)

➤ 特段の指摘事項なし。

(4) 令和6年度上半期の特例随意契約について

令和6年4月1日から令和6年9月30日までに契約締結した案件のうち、特例随意契約案件(79件)について審議が行われた。なお、事前に抽出された2件については担当者へのヒアリングが行われた。委員からの主な意見は以下のとおり。

○抽出審査4(令和6年度国立研究開発法人国立環境研究所福島地域協働研究拠点における液体窒素調達業務(単価契約))

➤ 特段の指摘事項なし。

○抽出案件5(令和6年度福島県中間貯蔵施設設置区域及びその周辺地域の生態系サービスに関する資料収集・評価検討業務)

➤ 特段の指摘事項なし。

(5) 令和7年度における特例随意契約の実施(事前承認)について

事務局より資料に基づき説明が行われ、令和7年度の特例随意契約の実施について承認された。

(6) その他

- ・次回の委員会は来年6月ごろに開催予定。
- ・結びとして事務局より、議事概要、一者応札・応募等事案フォローアップ票及び特例随意契約事案フォローアップ票について、委員の確認及び承認後に国立環境研究所ホームページにおいて公表することを報告した。